

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 林道事業

事業コード(H23-農-継-9)
箇所名 (山新(大館市山館宇沢))

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	資源の成熟度	人工林率	人工林率：流域平均値以上 人工林率：流域平均値以下	5 3	3
	社会情勢における必要性 社会経済情勢変化による需要変化	需要は増大している	5	5	
		需要に特に変化はない	3		
		需要は低下している	1		
	計		10	8	
緊急性	森林整備状況	要整備森林の占有度	利用区域の4 齢級以上の蓄積が70%以上 利用区域の4 齢級以上の蓄積が70%未満	10 5	10
	他事業との関連 他事業との連携	他事業と連携しており、緊急性が高い	5	5	
		他事業と連携が無く、緊急性も低い	3		
	計		15	15	
有効性	開設による有効性	間伐材等の活用	活用可能な全てに活用 一部使用 使用なし、または、検討中	5 3 1	3
	森林整備計画	森林整備計画に対する達成率100%以上	10	5	
		森林整備計画に対する達成率80%~100%未満	7		
		森林整備計画に対する達成率50%~80%未満	5		
	上位計画への貢献度 ふるさと秋田元気創造プランでの位置付	事業の効果達成率が100%以上(事業評価)	5	3	
		事業の効果達成率が80%?100%未満(事業評価)	3		
		事業の効果達成率が80%未満(事業評価)	1		
計		20	11		
効率性	事業の投資効果	費用対効果指数(B/C)	B/C=1.45以上 B/C=1.0以上1.45未満 B/C=1.0未満	10 5 0	10
	コスト削減の検討 コスト削減計画	実施している	10	10	
		今後実施する予定で検討中	5		
		実施していない	0		
	計画の効率性 設定工期	設定工期内に余裕を持って完成が見込まれる(80%)	5	3	
		設定工期に完成が見込まれる	3		
	事業費の増減	設定工期を更に延長する必要がある	1	5	
		当初計画事業費以内	5		
30%未満の増加		3			
30%以上の増加	1				
計		30	28		
熟度	地元との合意形成の状況	事業関係者、関係機関との協議・調整	基本事項が確認済 協議中であるが、特段の問題はない 今後協議する予定	5 3 1	5
	施設の管理体制	維持管理費を毎年予算化し、適切に管理している	5	5	
		維持管理費を必要な年のみ予算化し、適切に管理している	3		
		維持管理費を予算化していない	0		
	計画の進捗状況 事業の進捗状況	計画より進捗している：進捗率100%以上	5	3	
		おおむね計画どおり進捗している：80%~100%未満	3		
		計画より遅れている：80%未満	1		
今後の進捗見込み	課題は解決済みで順調な進捗が見込まれる	5	5		
	課題はあるが、当面進捗に影響がない	3			
	課題解決が困難である	0			
環境との調和への配慮状況	環境保全への配慮	十分に配慮されている 配慮について検討している 特に配慮はない	5 3 0	5	
計		25	23		
合計			100	85	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 林道事業

事業コード(H20-農-継-14)
箇所名 (山新線 (大館市山館字沢))

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	上位計画への貢献度				
	あきた21総合計画	事業の効果達成率が100%以上(事業評価)	5	3	
		事業の効果達成率が80%?100%未満(事業評価)	3		
		事業の効果達成率が80%未満(事業評価)	1		
	資源の成熟度				
	人工林率	人工林率:流域平均値以上	5	5	
		人工林率:流域平均値以下	3		
社会情勢における必要性					
	社会経済情勢変化による需要変化	需要は増大している	5	5	
		需要に特に変化はない	3		
		需要は低下している	1		
	計		15	13	
緊急性	森林整備状況				
	要整備森林の占有度	利用区域の4齢級以上の蓄積が70%以上	10	10	
		利用区域の4齢級以上の蓄積が70%未満	5		
	他事業との関連				
	他事業との連携	他事業と連携しており、緊急性が高い	5	5	
		他事業と連携が無く、緊急性も低い	3		
	計		15	15	
有効性	開設による有効性				
	間伐材等の活用	活用可能な全てに活用	5	3	
		一部使用	3		
		使用なし、または、検討中	1		
	森林整備計画				
		森林整備計画に対する達成率100%以上	10	1	
	森林整備計画に対する達成率80%?100%未満	7			
	森林整備計画に対する達成率50%?80%未満	5			
	森林整備計画に対する達成率50%未満	1			
	計		15	4	
効率性	事業の投資効果				
	費用対効果指数(B/C)	B/C=1.45以上	10	10	
		B/C=1.0以上?1.45未満	5		
		B/C=1.0未満	0		
	コスト削減の検討				
	コスト削減計画	実施している	10	10	
		今後実施する予定で検討中	5		
		実施していない	0		
	計画の効率性				
	設定工期	設定工期内に余裕を持って完成が見込まれる(80%)	5	3	
	設定工期に完成が見込まれる	3			
	設定工期を更に延長する必要がある	1			
事業費の増減					
	当初計画事業費以内	5	5		
	30%未満の増加	3			
	30%以上の増加	1			
	計		30	28	
熟度	地元との合意形成の状況				
	事業関係者、関係機関との協議・調整	基本事項が確認済	5	5	
		協議中であるが、特段の問題はない	3		
		今後協議する予定	1		
	施設の管理体制				
		維持管理費を毎年予算化し、適切に管理している	5	5	
		維持管理費を必要な年のみ予算化し、適切に管理している	3		
		維持管理費を予算化していない	0		
	計画の進捗状況				
	事業の進捗状況	計画より進捗している:進捗率100%以上	5	5	
	おおむね計画どおり進捗している:80%?100%未満	3			
	計画より遅れている:80%未満	1			
今後の進捗見込み					
	課題は解決済みで順調な進捗が見込まれる	5	3		
	課題はあるが、当面進捗に影響がない	3			
	課題解決が困難である	0			
環境との調和への配慮状況					
環境保全への配慮	十分に配慮されている	5	5		
	配慮について検討している	3			
	特に配慮はない	0			
	計		25	23	
合計			100	83	

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		